

令和3年度事業報告

令和2年11月1日～令和3年10月31日

一般財団法人 CHANGアジアの子供財団

事業報告

新型コロナウイルスにより海外での活動はできない一年となりました。それでもカンボジアの孤児院、幼稚園、学習塾には必要経費を欠かすことなく送金し、現地での運営には支障はなかったと捉えております。またラオスで建設した小学校や幼稚園にも、感染防止対策に必要な資金を必要に応じて送金し、こちらも子ども達の感染を防ぐことができました。

そして、海外に行けない分、国内活動はとても充実していました。地元の児童館では新しい企画として、「CHANG 子ども地球大学」がスタートしました。これは子ども達に、「海外とSDGsの話をして、地球で起こっている問題を一緒に考えよう」というお話し会です。現在は二か所に児童館で二か月に一回のペースで行い、世界を知り、世界の問題を考え、行動できる人材を育てております。

また、カンボジアの孤児院で育てた男の子が、昨年の12月に技能実習生として静岡県で働いており、一緒に来日している9人と共にコミュニケーションを取ることができました。静岡に行き、お城や古墳などを見学したり、食材や衣類のサポートをしたりもしました。こうした交流により、外国人技能実習生の方々が何か困った時は相談してもらいたいと思い、また次に来日する方々も、安心して来てくれるような環境になれば何よりです。

更に、5月には埼玉県から埼玉グローバル賞をいただき、同時に埼玉親善大使の委嘱を承りました。受賞に際しては日ごろから応援して下さいの皆さまへ心から感謝を申し上げます。また埼玉親善大使の役割として、「海外に埼玉県を伝える」と「埼玉県民に海外を伝える」がありますので、現在は海外に行けない分、児童館でのお話し会を更に充実させ、埼玉の多くの子ども達に海外のことを伝えることで役割を全うしたいと考えております。

以上、海外に行けない中でも子ども達を守ることができたこと、日本の子ども達に海外を伝えることができたこと、外国人技能実習生との交流が深まったこと、埼玉県からの表彰と委嘱を今年度の成果としてご報告をいたします。

以上の詳細と写真は毎週更新しているホームページかSNSでご確認下さい。